

【校訓】 「智を耕し 心を耕し 身を耕し そして、加茂を想えよ」

オール加茂で136の

未来づくり



小中一貫教育校加茂学園 ～学校教育目標～

自ら気づき 考え 行動し たくましく社会を生き抜く生徒の育成
—加茂から世界（グローバル）につながる生徒の未来づくり—Encouraging students to think for themselves,
act on their own and grow with strength and determination in society.
— Creating a future for students by connecting Kamo to the world —

令和6年度の学校生活が始まりました

春の草花が爽やかに香る本日、新入生15名を迎えて、全校生徒136名での令和6年度の学校生活が始まりました。学校教育目標のもと、小中一貫教育校としての特色をさらに発展させながら、職員一丸となって教育活動に取り組んでまいります。保護者や地域の皆様の御理解・御協力をよろしく願いいたします。

着任の御挨拶

校長 村松 邦生

小中一貫教育校加茂学園に校長として着任しました村松邦生です。令和6年度加茂学園は、12年目を迎えます。校訓「智を耕し 心を耕し 身を耕し そして、加茂を想えよ」のもと、今年度も「オール加茂」で子どもたちの「未来づくり」を進めてまいります。

加茂学園は、令和4年度より文部科学省の教育課程特例校の指定を受け、「グローバルコミュニケーション科」を設置し、英語を中心としたコミュニケーション能力を高める活動を推進しております。世の中にはいろいろな人がいます。その一人一人が今を生きています。すべての人が、自分を大切に、まわりの人を大切にして、自分らしく社会を生き抜いてほしいと思います。

そこで、学校教育目標を「自ら気づき 考え 行動し たくましく社会を生き抜く生徒の育成 ～加茂から世界（グローバル）につながる生徒の未来づくり～」としました。自分らしく生き抜くためには、いろいろな経験をして学ぶことが必要です。いろいろな人とのコミュニケーションが必要です。加茂学園には、たくさんの学びがあります。毎日の生活、学習、行事の中で、一人一人が自分の夢（目標）を持ち、努力（challenge）し、やりたいこと、できることを増やしていける加茂学園を創っていきたいと思います。保護者の皆様、後援会、地域の皆様の御理解・御協力をよろしく願いいたします。

<令和6年度 市原市小中一貫教育校加茂学園 学校経営について>

<目指す生徒像>



○夢をもち、学び続け、未来を語る生徒（進取）

A student who has a dream, continues to learn,
and talks about their future. (initiative)

○豊かな心で、自他を尊重し、協同できる生徒（絆）

A student with an enriched heart,
is respectful to themselves and others and is cooperative. (bond)

○たくましく、自ら課題を乗り越えようとする生徒（克己）

A student with strength and determination,
that strives to overcome challenges. (self-control)



<学校経営の4つの重点>

1 オール加茂で温かな「絆」をつなぐ学校

- (1) 自他の人権を尊重し、温かな人間関係を構築する学校
- (2) 夢をもち、あいさつがあふれ、感動いっぱいの学校
- (3) 誠実さと、思いやりと、優しさが見える学校

2 オール加茂で粘り強く学習に取り組み、学力向上を目指す学校

SDGs 質の高い教育をみんなに

- (1) 基礎基本の定着を図り、確かな学力を身に付ける学校
- (2) 外国語（英語）教育を積極的に展開し、GC科に取り組む学校
- (3) ICT を適切に活用した授業を展開する学校
- (4) 地域や人を学びの教材として授業を展開する学校

3 オール加茂で生き生きと活動する学校

- (1) 上級学年のリーダー性を生かし、異年齢集団による「ふれあい」活動に取り組む学校
- (2) 生徒主体の学校行事を創造する学校
- (3) 基本的な生活習慣を身につけ、自主的な活動により心身ともにたくましい学校
- (4) 感性豊かな心が育つ学校（本物や素晴らしいものにふれたり体験したりする）

4 オール加茂で創る学校、信頼される学校

- (1) 小中一貫教育を創造し続ける学校
- (2) 家庭、地域、関係機関との協働を大切にする学校
- (3) 学校評価による課題の把握と改善に取り組む学校
- (4) 生徒の命と心を守り、安心、安全を宣言できる学校

合い言葉として……

「つながり」「広がり」「深まり」「喜び合い」ながら、
ふるさと加茂を語り 加茂を誇りに思う人づくり

「すべては子どもたちの未来のために オール加茂で」

<令和6年度職員>—1年間 よろしくお願ひいたします—

| | 担当等 | 氏名 | | 担当等 | 氏名 | | 担当等 | 氏名 |
|----|-------------------|--------------|----|------------------|-----------|----|----------------------|--------|
| 1 | 校長 | 村松 邦生 | 16 | 5年担任 | 品川 卓也 | 31 | 教科担任講師 (技術) | 城谷 光男 |
| 2 | 副校長 | 平林 純一 | 17 | 6年担任 | 森 匡平 | 32 | 教科担任講師 (美術) | 鈴木 健司 |
| 3 | 教頭 | 原 博恵 | 18 | わかば担任 | 山崎 家康 | 33 | 学校司書 | 太田 美央 |
| 4 | 教頭 | 遠山 憲一郎 | 19 | 7年担任 | 鈴木 美智代 | 34 | スクールカウンセラー | 児島 笑子 |
| 5 | 教務主任 研究主任 | 迫田 直樹 | 20 | あおば担任 | 上西 雄大 | 35 | スクールカウンセラー | 金子 周子 |
| 6 | 教務主任 | 大本 通 | 21 | A L T | マイケル・ウォレス | 36 | スクールカウンセラー アシスタント | 東城 淑江 |
| 7 | 1年担任 | 鈴木 景子 | 22 | 8年担任 | 眞板 聖也 | 37 | 特別非常勤講師 | 高橋 敏郎 |
| 8 | 2年担任 | 串田 有佳里 | 23 | 後期ブロック主任 9年担任 | 三橋 隼人 | 38 | 用務員 | 河邊 久美子 |
| 9 | 3年担任 | 丹治 奏良 | 24 | 進路指導主事 後期副担任 | 清原 千春 | 39 | 給食配膳員 | 池田 美由記 |
| 10 | 前期ブロック主任 4年担任 | 松崎 美枝子 | 25 | A L T | トッド・プロボリス | 40 | 給食配膳員 | 磯野 美代子 |
| 11 | ひまわり担任 | 向井 亜紀 | 26 | 初任者指導 | 御園生 眞弓 | 41 | 学級補助員 | 原田 和男 |
| 12 | なのはな担任 | 東城 裕太 | 27 | 養護教諭 | 長谷川 詩織 | 42 | 学級補助員 | 中西 容子 |
| 13 | A L T | ネイション・ダイヤモンド | 28 | 養護教諭 | 山田 くるみ | 43 | スクールメディカル サポーター | (※交代制) |
| 14 | 生徒指導主事 中・後期副担任 | 齊藤 竜也 | 29 | 副主査 | 大沼 菜摘 | 44 | 学習サポーター | 中林 玲子 |
| 15 | 中期ブロック主任 | 高山 裕子 | 30 | 主事 | 植田 つかさ | 45 | 在外教育施設派遣 | 寺島 智延 |

着任式・1学期始業式 —4/8(月)—

今年度新たに本校に着任した職員の紹介・挨拶の後、生徒会長の9年・石川芽依さんから歓迎の言葉がありました。着任式後に行われた始業式では、校長先生から英語による挨拶の後、次のようなお話がありました。

- いろいろな経験を通して、自分で考え、行動することを大切にしてほしい。
- 一人一人が様々な挑戦をして、やりたいことやできることを増やしてほしい。

どの生徒も真剣な表情で聞いていました。これからの加茂っ子の活躍が楽しみです。



